

## あぶくま洞

## ものしりBOOKマメ辞典

ウ

**海ゆり** うみ かいてい 海底にすみ、ユリの花のような形はなをしている。今から約6億～2億年前おおくわんまえに栄え、現在では数が少ない。

エ

**鉛直線** えんちくせん 地面じめんにたいして、垂直すいちよくにひいた線。

カ

**下刻作用** かこくきよう 水みずによって、底そこがけずりとられること。

コ

**勾配** こうはい かたむきのこと。

サ

**砂岩** さがん 砂すなつぶが水中すいじゆうに重なり、かたまつた岩のこと。

**砂れき** されき 砂や小石こいしなどのこと。

シ

**浸食作用** しんしょくきよう 水や風かぜなどにより、ほりけずられること。

セ

**石灰岩** せっかいがん 動物などのカラや骨ほねなどが水底すいでいに積み重なり、かたまつてできた岩のこと。

ソ

**造山運動** ぞうざんうんどう 大地や山やまなどをつくる地球上ちきゆうじゆうの動きのこと。